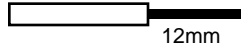


取付け作業に入る前に、必ず本説明書を最後までお読みください。

NTR-15 アース付きコンセント(15A)

注意

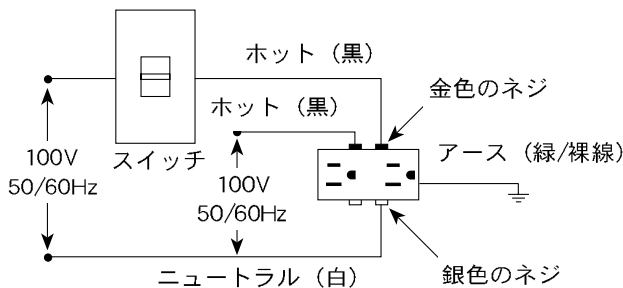
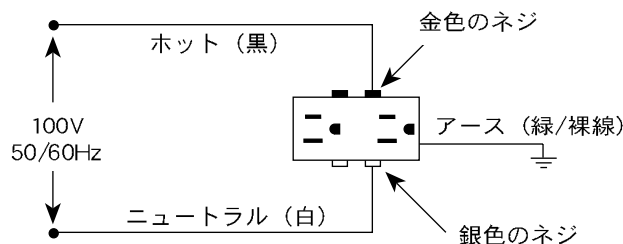
適合電線はVVF2.0mm² 又はVVF1.6mm² です。アルミ線は使わないでください。なお、線のむき長さは12mmを目安にしてください。



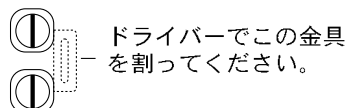
取付け方法

1. まずブレーカーを落としてください。既設のコンセントを取り外し、全ての線を外してください。
2. 以下の配線図を参考に、配線を行ないます。
3. 黒（ホット）の線を金色のネジ端子に接続し、きつく締めます。
4. 白（ニュートラル）の線を銀色のネジ端子に接続し、きつく締めます。
5. 緑の又は裸の銅線（アース）を緑色ネジ端子に接続し、きつく締めます。
6. 同梱のネジで、ユニットをスイッチボックスに取り付けてください。（「壁への取付け方法」の項目を参照。）
7. 実際にプラグを挿入し、正しく作動するか確認してください。異常があれば、配線、接続などを再度確認してください。

NTR-15の配線図



金色のネジ端子



NT-PJ 電話モジュラージャックの取付け

1. 電話線を、ユニット背面のネジ端子のそれぞれの色に一致するように取り付けてください。

ジャックの色	ワイヤの色 (NTT仕様)
白	L6 緑
緑	L1 青
黄	L3 茶
黒	L4 黒
赤	L2 白
青	L5 黄

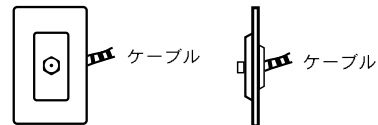
6極のジャックに対応します。
(4極の多くにも対応します。)

2. 同梱のネジで、ユニットをスイッチボックスに取り付けてください。（「壁への取付け方法」の項目を参照。）
3. 実際に電話に接続し、正しく作動するか確認してください。異常があれば、配線、接続などを再度確認してください。

電気通信事業法により、この器具の施工は、認定を受けた工事担任者が行なってください。

NT-CJ TVケーブルジャックの取付け

1. F形コネクター（75オーム同軸メスケーブル）をユニット背面に取り付けてください。
2. 同梱のネジで、ユニットをスイッチボックスに取り付けてください。（「壁への取付け方法」の項目を参照。）
3. 実際にテレビに接続し、正しく作動するか確認してください。異常があれば、配線、接続などを再度確認してください。



NT-PJ8X2、NT-PJ8X3、NT-PJ8CJ

電話モジュラー/TVケーブルジャックの取付け

1. 背面の白い端子台を取り外し、下の表を参照しながら、電話モジュラージャックを取り付けてください。終了したらユニットにはめ込みます。

背面の白い端子台	番号	ワイヤの色
	1	白/青
	2	青
	3	緑
	4	白/緑
	5	茶
	6	白/茶
	7	橙
	8	白/橙

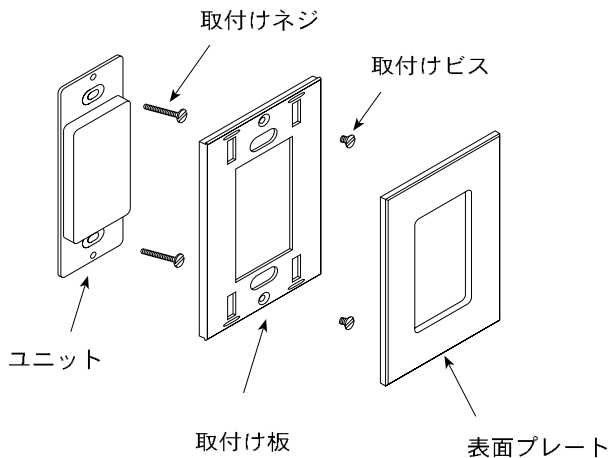
エンハンスカテゴリ-5 対応 (ISDN、LANケーブル)

8極のジャックに対応します。（4極や6極の多くにも対応します。）

2. 同梱のネジで、ユニットをスイッチボックスに取り付けてください。（「壁への取付け方法」の項目を参照。）
3. 実際に電話に接続し、正しく作動するか確認してください。異常があれば、配線、接続などを再度確認してください。
4. (NT-PJ8CJの場合) TVケーブルジャックを取り付けてください。（NT-CJの項目を参照。）

壁への取付け方法

1. 表面プレートと取付け板を外します。片手で取付け板を押さえながら、もう片方の手で隅から外してください。
2. ワイヤーがねじれたり締めつけられたりしないよう注意しながらボックス内に押し込みます。
3. 同梱のネジを使ってユニットをボックスに固定します。
4. 同梱のビスを使って取付け板を固定します。
5. 表面プレートをはめ込みます（パチンと音がします）。



注：メタルプレートの製品をご注文いただいた場合は、現場での工事・搬入作業などが完全に終了するまでは、同梱されているプラスチックの黒の表面プレートを一時的に取り付けることをおすすめします。メタルプレートは表面の傷が目立ちやすいのでご注意ください。

接続プレートの取付け

複数のコンセント、ジャック類を、一枚の接続プレートに収めることができます。接続プレートに同梱されている取付説明書もご参照ください。

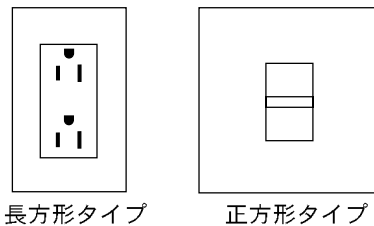
注：コンセント、ジャック類（全て長方形タイプ）を調光器 NT-1200（正方形タイプ）と同じ接続プレート内に収める場合、長方形タイプのものを一方に、正方形タイプのものをもう一方にまとめて収めてください。

表：各ユニットの組み合わせ早見表

(内部サイドフィンを取り外してください。)	長方形タイプのユニットの数							
	0	1	2	3	4	5	6	
0	0	1	2	3	4	5	6	
正方形タイプの	1	3	4	5	6	7	8	
ユニットの数	2	3	5	6	7	8	9	10
	3	5	7	8	9	10	11	12
	4	7	9	10	11	12	13	14

例えば、正方形タイプのユニットを1台、長方形タイプのユニットを1台を一枚の接続プレートに収めたい場合は、3連用のボックスが必要になります。

ノバティースター調光器 (NT-500、NT-1200) の取付説明書も併せてご覧ください。また、このように複数のユニットを接続プレートに収める場合は、末尾に -FB とついているタイプのものを使用するようにしてください。詳細はルートロンにお問い合わせください。



注：ジャック類や調光器の接続取付けに関してご不明の点は、ルートロンまでお問い合わせください。

お問い合わせ（技術/セールスサポート）

ルートロン アスカ株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-20
第16興和ビル南館4階
Tel: (03) 5575-8411
Fax: (03) 5575-8420
E-mail: asuka@lutron.com

ホームページ www.lutron.com

限定保証

ルートロンアスカ株式会社は、その裁量により、ご購入より1年間を限度として、部品や製造上欠陥のあるユニットを修理又は交換いたします。保証サービスの適用にあたっては、不具合のあるユニットをルートロンアスカ株式会社に返送していただく必要があります。詳細はルートロンアスカ株式会社までご連絡ください。（郵便番号107-0052 東京都港区赤坂1-9-20 第16興和ビル南館4階 電話03-5575-8411）

本保証は単一の明文規程とし、商品化の黙示保証及び日本の民法（瑕疵担保）のもとでの黙示保証の適用は購入から1年に限定されます。本保証には、取付け、取外し、再取り付け、及び誤用や乱用、不十分・不適切な修理に直接起因する損傷、あるいは配線ミス、取付けミスに関係する費用は含まれません。また、本保証は、付随的、間接的に発生する損傷や特殊な損傷をカバーするものではありません。なお、ルートロンアスカ株式会社が、ユニットの製造、販売、取付け、配送、使用に直接または間接的に起因する損傷に関して請け負う責任は、ユニット本体の購入価格を超えないものとします。

本製品は、以下のアメリカ合衆国特許のうち、ひとつ又は複数によりカバーされています。4,803,380、4,835,343、及びこれらに対応するアメリカ合衆国以外の国の特許。米国及び米国以外の特許を申請中。Lutron（ルートロン）、Nova T*（ノバティースター）、及びTと☆のデザインは、アメリカ合衆国のルートロン・エレクトロニクス社にて登録されています。

© 2003 Lutron Electronics Co., Inc.